News Release

昭和フロント株式会社
SHOWAFRONT

Showa Front Co., Ltd.
https://www.sfn.co.jp/index.html
TEL: 03-3293-6737
FAX: 03-3293-0417
〒101-0047　東京都千代田区内神田 1-13-7

2026 年 11 月 16 日

「ストアフロントコンクール」第 57 回グランプリを「東北自動車道佐野 SA(上り線)商業施設新築工事」が受賞

三和ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区／社長：髙山靖司）の連結子会社である昭和フロント株式会社（本社：東京都千代田区／社長：笹澤英夫）は、**「第 57 回ストアフロントコンクール」**受賞作品を発表しましたのでお知らせいたします。



グランプリ受賞　「東北自動車道佐野 SA(上り線)商業施設新築工事」

応募総数は過去最多となる 2,419 件を数え、グランプリには「東北自動車道佐野 SA(上り線)商業施設新築工事」が選ばれました。部門ごとの賞につきましても甲乙つけがたい作品が出そろい、グランプリ・金・銀・銅賞合わせて 10 作品の受賞が決定いたしました。

コンクール総評　審査委員長／八木 幸二氏

応募総数の半分以上が店舗建築部門であり、一般建築物とリニューアル部門が、それぞれ残りのほぼ半数であった。郊外のロードサイドに点在する大型店舗やカーディーラーなどの外観やインテリアをオープンに見せるために、スリムなフロント材での大型ガラス窓が多く使われ、グランプリや店舗建築部門の金、銀、銅を受賞している。同様に、一般建築部門とリニューアル部門の受賞も大型ガラス窓で開放性を求めるものが多い。異色なのはリニューアル部門の金賞で、地下道のトイレ整備に LED 照明を内装した光壁 EcoLEDa を使って、石張りだった壁をステンドグラス状の明るい壁にしている事例で、サッシ部分には木目調の TEN 写を使い、地下道に素晴らしい雰囲気を作っている。







グランプリ受賞

「東北自動車道佐野 SA(上り線)商業施設新築工事」

（審査委員長コメント）

名称が示すようにサービスエリアのリニューアルであり、上下線を徒歩で行き来でき、美しい自然に囲まれたロケーションで、木調のアルミルーバーの内部天井が外部に大きく連続して反り上がった庇が印象的である。大庇の下で、建物の全幅を長く仕切っている NL400、アソートの窓が、床から天井までの複層ガラスで、周囲の山並みが反射して自然公園のパーキングに居るような雰囲気を出している。東京に近いサービスエリアとして、地域の様々な食材やお土産店とともに、地産食材を使ったレストランやフードコートがあり、フロント材による窓が内外の一体感を演出し、庇の下の外部空間を快適なテラスにしている。

審査委員長／八木 幸二氏





第１部　店舗建築部門　金賞受賞
「コインランドリーボーテ 名古屋みどり東陵店」

（審査委員コメント）

本作はチェーン展開のコインランドリーでありながら、機能性だけでなく日常のゆとりを表現した店舗です。枠と押縁の色を変えて縦ラインを強調し、ライン照明と組み合わせて上品に仕上げています。重要性を増す都市機能として、多様な活用法を先取りする新しいイメージを提示し、地域の日常に「いい空間」を創出する優れた店舗デザインとなっています。

審査委員／加茂 紀和子氏





第２部　一般建築部門　金賞受賞
「鍋屋バイテック イノベーションセンター」

（審査委員コメント）

かつて鍋釜鐘灯籠などを作っていた鋳物師から、世界的規模の機械部品メーカーに発展したという会社で、部門を超えたコミュニケーションの場として開放的な空間を作りたいという要望に応えるため、1、2 階とも細いサッシのスリムアソート巧美を使って見通しの良いカフェ・ランチルームとオープンオフィスを実現している。

審査委員長／八木 幸二氏




第３部　リニューアル部門　金賞受賞

「地下鉄名古屋駅北トイレ整備工事」

（審査委員コメント）

以前は御影石の壁が暗く、地下通路の中で目立ちにくい印象だったトイレが、明るく楽しい空間へと生まれ変わりました。単にカラフルに仕上げるのではなく、ステンドグラスのように壁面を内から発光させたことで、華やかさと親しみやすさが生まれています。利用者だけでなく、通行する人の気分まで明るくする優れた改修です。

審査委員／池貝 知子氏